

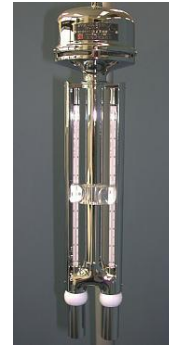
気象庁検定取得可能

## アスマン通風乾湿計 CYS-SY8 / SY1

### 概要

アスマン通風乾湿計は、気温と湿度測定の基本となるもので、屋内外を問わず、手動で気温湿度を正確に測定することができます。日射、放射の影響を最小限にするような構造と通風速度を持つように設計されており、特にこの SY 式はアスマン通風乾湿計の標準器と呼ばれている物です。湿度は、乾球、湿球温度を読みとって、換算表から求めます。2本の温度計はそれぞれ、乾球、湿球温度を測定するもので、湿球温度計にはガーゼが巻かれており、そこを付属のスポイトで湿らせます。乾球、湿球とも一定の速度で通風されているので、湿球温度はそのときの湿度の状態に依存してある湿球温度で定常状態となります。正確な気温を測定するため、感部は日射・放射から断熱された筒で保護され、その保護された筒の内部は3m/s以上の通風速度で上部に取り付けられたファンにより通風されています。

海外など電源事情の悪いところにはゼンマイ式を推奨します。



CYS-SY8  
アスマン通風乾湿計  
(ゼンマイ式)



CYS-SY1  
アスマン通風乾湿計  
(モータ式)

### 仕様

型式	CYS-SY8	CYS-SY1
測定範囲	-30~+50℃(変更可能)	
最小目盛	0.2℃	
通風速度	3m/s	5m/s
動力部	ゼンマイ	モータ
電源	なし	単1*2個
大きさ/重さ	90φ×410 / 3kg	90φ×430 / 3.5kg
付属品	収納箱(木製)、湿度換算盤(円形)、スポイト、ガーゼ、水ボトル(小)	

気象庁検定取得可能

## デジタルアスマン通風乾湿計 CYS-7001 / 7001K

### 概要

アスマン通風乾湿計は、気温と湿度測定の基本となるもので、屋内外を問わず、手動で気温湿度を正確に測定することができます。日射、放射の影響を最小限にするような構造と通風速度を持つように設計されています。このデジタル式アスマン通風乾湿計は従来型アスマン通風乾湿計のガラス温度計を白金測温抵抗体温度計にしてデジタル化したもので、気象庁検定付もあります。湿度は、乾球、湿球温度から、自動的に計算され表示されます。2本の温度計はそれぞれ、乾球、湿球温度を測定するもので、湿球温度計にはガーゼが巻かれており、そこを付属のスポイトで湿らせます。乾球、湿球とも一定の速度で通風されているので、湿球温度はそのときの湿度の状態に依存してある湿球温度で定常状態となります。正確な気温を測定するため、感部は日射・放射から断熱された筒で保護され、その保護された筒の内部は3m/s以上の通風速度で上部に取り付けられたファンにより通風されています。海外など電源事情の悪いところにはゼンマイ式を推奨します。



CYS-7001

### 特徴

- センサーは気象庁検定取得可能な白金測温抵抗体温度計を使用
- 湿度は自動計算して表示
- 水銀不使用なので、海外などへの輸送も可能
- ガラス製ではないので、輸送時に破損の恐れが少ない

### 仕様

型式	CYS-7001	CYS-7001K
検査	社検	気象庁検定
温度センサ	白金測温抵抗体温度計	
測定項目	乾球温度、湿球温度(切替スイッチにより表示可能)、相対湿度	
測定範囲	-30~50℃ 0~100%RH	
温度計精度	±0.2℃	
電源	単3電池×4 ACアダプター(別売)	
寸法/重量	80×55×250mm / 約900g	